



社協 **naha** だより **12** 月号



歳末お掃除隊

首里第一民児協 地域見守り交流事業 (独居高齢者等弁当配布)



もくじ

- 歳末たすけあい運動..... 1
- 特集**
- 歳末たすけあい募金運動とは?... 2
- 募金はどんなことに使われているの?
- 地域ふれあいデイサービス..... 4
- ボランティアセンター事業
- 子どもと地域をつなぐサポートセンター糸... 5
- 活動アラカルト..... 6
- 生活支援員募集..... 7
- 相談窓口
- なはみまもりフォーラム 2021..... 8
- サポーター養成講座募集

歳末たすけあい運動

～つながり ささえあう 地域づくり～

自宅療養者・待機中の方へ対する 食糧支援を行いました!



9月中旬から新型コロナウイルス感染症陽性者で、自宅療養者または自宅待機者で親族や親戚・友人等の買い物支援が困難な方を対象に、調理を必要としない食品や日用品等の物資を提供し自宅玄関まで配達を行いました。「自宅療養中で買い物も行けず不安に思っていたけど、ひとまず食料と日用品が届いて安心しました」とお話がありました。今後も状況に応じて対応して行きたいと考えています。(担当：金城里美)



Facebook・Twitter やってます! チェックしてみてね!



歳末たすけあい募金がはじまります!!

～つながり ささえあう 地域づくり～



おいしいクリスマスケーキで
素敵な年末を過ごそう!



今年も12月1日から1か月間「歳末たすけあい運動」が行われます。
歳末たすけあい募金は、生活に困りごとを抱えている方や支援を必要としている方が年末年始を安心して迎えることができるようにするため使われます。昨年度は市内の生活困窮世帯への支援や地域の交流活動などに活用されました。
長引く新型コロナウイルスの影響により、様々な生活課題を抱えた世帯が増え、より地域のつながり・支えあいが重要となります。
皆様の温かなご支援・ご協力をお待ちしております(担当:高澤)



街頭募金を見かけたら
ぜひご協力お願いします!

歳末たすけあい募金お振込み先

沖縄県共同募金会

那覇市共同募金委員会 会長 新本博司

沖縄銀行 田原支店 (普)1289246

琉球銀行 金城支店 (普)23147

沖縄海邦銀行 高良支店 (普)0537623

▶ 昨年度寄せられた募金額 ▶

8,556,150円

今年度目標額!

▶ 10,328,000円

目標額内訳	
歳末たすけあい事業項目	予算額
見舞激励金支給事業	3,035,000円
地域福祉懇談会	140,000円
歳末おそうじ隊事業	243,000円
地域見守り交流事業	2,402,000円
障がい者紙オムツ支給事業	425,000円
社協だより発行事業	1,653,000円
小地域福祉活動助成事業	2,200,000円
緊急医療情報キット事業	100,000円
福祉教育推進事業	130,000円
合計	10,328,000円

歳末たすけあい募金の使われ方をご紹介します

歳末たすけあい配分金福祉活動助成事業

福祉団体、当事者団体、自治会等が年末年始に行う様々な地域福祉活動に対し助成支援を行います。住民参加の大掃除や生活困窮者への食糧支援、お花いっぱい運動といった活動への支援を行うことで、年末年始に安心して過ごすことができる環境づくりにつながります。(担当:仲程・高澤)



首里大中町では住民へ
マスクが配られました

歳末たすけあい見舞い激励金支給事業

何らかの事情で生活にお困りの世帯へ、少しでも温かい年末年始を迎えることができるように、募金を財源として激励金を支給します。激励金を受け取った世帯からは「穴が開くまで履き『靴を買って』と言えなかった優しい子供たちに“安全”を送ることができた」「一日でも早く仕事復帰し、今度は自分がたすけあい募金に協力したい」等といった喜びの声がたくさん届いています。(担当:山城・前川)



地域見守り交流事業

日頃外出の機会が少ない高齢者が集い、地域住民や子供たちとの交流の機会をつくることで、お互いに顔の見える関係づくりを支援するための事業です。
新型コロナウイルスの影響で人々の集いの場が制限されてからは、新たな取り組みとして弁当配布等が行われております。弁当配布等を通した「見守り活動」が高齢者と地域をつなげるきっかけづくりにもなります。(担当:林)



お弁当を届けながらの
つながりづくり

障がい児(者)紙オムツプレゼント事業紹介

本事業は、皆様の善意によって集められた「歳末たすけあい募金」と「ボランティアBOX」で回収された書き損じハガキや切手の換金分を合算し、毎年1回、在宅で生活し、且つ支援制度を利用していない障がい児(者)の方々やご家族の経済的負担を軽減し、福祉の増進を図ることを目的としています。ボランティアBOX設置や切手寄贈についてのご質問・ご相談は、那覇市ボランティア・市民活動センターまで。(担当:上原かおり)



(8月~10月受付分) ※順不動

ボランティアBOX 取組団体

1. 宜保初栄
2. 村山
3. 那覇市 ハイサイ市民課
4. 沖縄県庁 学校人事課
5. イオン琉球 株式会社
6. 石川外科クリニック
7. おきなわ法律事務所
8. 株式会社 不動産ステーション沖縄
9. ENEOS 株式会社 沖縄支店
10. 首里第2 民生委員児童委員協議会
11. 石嶺ハイツ自治会
12. 識名老人福祉センター
13. 株式会社 ライフコーポレーション
14. 末吉老人福祉センター
15. 第一生命 株式会社 那覇支社
16. 高良小学校
17. 株式会社 鏡原組
18. 医療法人 瞳会 外間眼科
19. 琉球銀行 真嘉比支店
20. 那覇市 こどもみらい課
21. 那覇市 市営住宅課
22. 鉄鋼処理産業株式会社
23. おきでんグループボランティア互助会
24. 首里大中町自治会
25. 医療法人 清心会 渡久山クリニック
26. 沖縄管材 株式会社
27. 日本ホーリネス教団 那覇教会
28. 株式会社 不動産ステーション沖縄
29. 沖縄尚学高等学校 2年7組

壺川コスモス会 開所式



新型コロナウイルス感染拡大防止による活動休止で、半年間開所を延期していた那覇市地域ふれあいデイサービス 133 箇所目、「壺川コスモス会（会長・友利榮吉）」の開所式が 10 月 12 日に行われました。開所に向けて端正に育ててきたコスモスの花も、2 度目の開花時期を迎え、その花言葉のとおり「愛・平和・調和」のある会であると友利会長は話されていました。会場の壺川市宮住宅自治会集会所に地域の皆さんが集まり、本会から派遣の看護師やレク支援員と、笑顔いっぱい活動されていました。今後も体操やレクリエーション、交流をとおして身体と心の健康づくりを行います。活動は地域のボランティアさんの温かな助け合いで成り立っており、より一層介護予防に効果のある取り組みになることが期待されています。活動日は第 2・4 火曜日。本会は、今後もこのような活動を通じた地域の皆さんのつながりづくりを応援していきます。（担当：慶田盛）

那覇市老人福祉センター・老人憩の家 再開!!



緊急事態宣言が解除され、各老人センター・老人憩の家は 10 月 7 日（木）から一部を除き 講座、同好会を再開しました。久しぶりに利用者皆様の元気な笑顔にお会いできて嬉しく思いました。感染予防対策の一環として「集いの場の参加における同意書」と「健康観察カード」の記入をお願いしています。健康増進コーナーも再開しましたので、感染予防に気を付けてご利用下さい。（担当：十文字）

那覇市学校ボランティア活動実践者及び団体への表彰を行いました!!

那覇市ボランティア・市民活動センターでは、那覇市内の小・中・高等学校の児童生徒を対象に在学中にボランティア活動を自発的かつ積極的に実践し、在校生の模範になるような児童生徒または団体に対し表彰を行っています

今年度もコロナ禍の中でも出来る様々な活動を工夫した 7 名・4 団体に対し、表彰状を贈呈いたしました。これからも“ふだんの・くらしの・しあわせ”を実現していきましょう。私たちも応援します!

ボランティア活動実践 個人			
氏名	学校名	氏名	学校名
友寄真希	仲井真中学校	名嘉菜里	那覇国際高等学校
池宮城有寿	那覇国際高等学校	新島結奈	那覇国際高等学校
蛸沢志音	那覇国際高等学校	越智咲来	沖縄尚学高等学校
仲里美耶	那覇国際高等学校		



ボランティア活動実践 団体			
団体名	団体名	団体名	団体名
那覇市立天妃小学校・六年生（那覇市立天妃小学校）	那覇市立仲井真中学校		
カナッチ・チャレンジ隊（那覇市立金城小学校）	那覇市立首里中学校		



沖縄製粉様、美味しい沖縄そばの寄贈いつもありがとうございます!



2019 年 7 月から始まった沖縄製粉様からの沖縄そば 150 袋の提供も今年 12 月で 30 回目を迎えます。沖縄製粉様は、県内各地にある沖縄生麺協同組合加盟の製麺所から麺を購入し、なほの子どもの居場所に届けてくれます。毎月違うご当地麺を提供してくれるので、居場所の皆さんも『今月はどこの麺だろう』と楽しみにしています。

私達でも、10 月 17 日の沖縄そばの日になんで、沖縄そばを作りました。沖縄物産企業連合様からいただいた豆苗を使った野菜そばを作り、みんなで美味しく食べました。食料品のニーズが高まっている中で、沖縄そばの継続した提供ありがとうございます。（糸：上原）

すべての子ども達が
夢と希望を持って
未来を力強く歩んでいくこと!!

～補助金団体の発表会開催～



2016 年から始まった補助金団体運営の子どもの居場所づくり活動は、今年度で 6 年目を迎えます。そこで 10 月 27 日、各行政機関の関係部署の皆様を対象に「子どもの居場所実践活動発表会（補助金団体）」を開きました。14 団体の居場所代表者からは、これまでの活動での創意工夫した点や、子ども達の変化、またコロナ禍における弁当や食料支援でご苦労されたことなどを振り返りながら、今後についての想いを熱く語って頂きました。市長からのメッセージ（久場副市長代読）では「協働の良きパートナーとしての感謝と心よりの敬意を表します」と高い評価をいただきました。今後とも子ども達の未来の為に共に連携し頑張ってまいりましょう!発表者の皆様、本当にお疲れ様でした。（糸：城間）

感謝です!子どもの居場所へのタオルとお米のご寄贈

沖縄コカ・コーラボトリング様から、東京オリンピックの記念デザインタオル 4,600 枚がおきなわこども未来ランチサポートに寄贈されました。そのうち、1,200 枚余りは那覇市内の子どもの居場所等に配分され、10 月 18 日の東町郵便局で贈呈式がありました。コカ・コーラの小山社長の「オリンピックの感動と勇気を思い出して苦しい状況を乗り越えてほしい」とのエールが、子ども達一人ひとりに届きますように!!



同月 29 日には、大同火災海上保険（株）様より、5 キロのお米 75 袋のご寄贈がありました。これまで、車イス等を多年にわたりご寄贈いただいておりますが、今年度は、子どもの居場所等への食料支援も企画していただきました。同社松川部長からは「今後とも、地域の中で子ども達が安心安全に過ごせる居場所活動の応援を続けたい」と、居場所運営にとって大変有難く心強いお言葉をいただきました!!（糸：城間）





地域見守り隊 きずなへお邪魔しました!

平成26年9月に結成された【宇栄原団地自治会地域見守り隊 きずな】。地域見守り隊としては第1号に認証され、コロナ禍でも中断する事なく“見つける・つなげる・見守る”をキーワードに見守り活動を実施していました。新型コロナウイルス感染症が爆発的に増加した9月に初めて活動をお休みにした以外は一度も休むことなく見守り活動を継続しているとおっしゃっていました。『どんな時も決まった日に顔を見せてくれるボランティアが待ち遠しい』と高齢者の皆さんは笑顔で話してくれました。ボランティアの元気なパワーと高齢者の笑顔でみんなが幸せそうな顔が印象的でした。(担当：前川)



おたがいさまの移送支援 石嶺ハイツ自治会『シャレード号』出発!!

10月27日(水)に高齢者の移送支援課題の解決に向けて「社会福祉法人等と連携した移送支援」モデル地域である石嶺ハイツ自治会でシャレード号が遂に出発しました。車輛と運転手は社会福祉法人の本会が担い、受付や付き添いボランティアは地域見守り隊のみなさんが担っています。

初回は7名の方々が乗車し、最近できたというお店で約1時間ほど買物をしました。「ピクニックみたいで楽しいさ」「来週はどこのお店に行こうかね」「運転手さん、そっちの道じゃないよ。こっちが近いよ!こっち!」等々、車内ではコロナ禍で会えず、久しぶりに会う住民同士の元気で楽しい会話が飛び交いました。

今回のモデル支援は約2ヶ月間を予定しています。その後は、地域にある企業や社会福祉法人、そして地域ボランティアの方々とおたがいさまの移送支援として継続を目指します。是非とも、移送支援のボランティア活動や地域貢献に関心のある方は本会までお問合せください。(担当：神田)



那覇市障がい者生活支援センターゆいゆいピアサポート事業 ゆんたく相談会を開催しています!

ピアサポーターの紹介



ヒガ ノブコ
比嘉信子さん

毎週水曜日/13時~15時
(視覚障がいの方のみ)

視覚障がいの方のみ



ムカエザト タカツネ
迎里崇雅さん

障がい問わず



シマブクロ リョウコ
島袋良子さん

障がい問わず



オオシロ スエミ
大城末美さん

障がい問わず



生活支援員さんってどんなお仕事?!

日常生活自立支援事業の生活支援員になりませんか!



日常生活自立支援事業ってなに?

認知症高齢者、知的障がい者・精神障がい者の方々に、判断能力が不十分な方との契約に基づき、社会福祉協議会が①福祉サービス等の利用のお手伝い②日常的な金銭管理のお手伝い③書類等の預かりサービスを行います。

生活支援員ってどんな事をするの?

- ① 定期的(週に1回~月に1回程度)に生活費や小遣いを届ける。
- ② 公共料金や病院代の支払いを代行する。
- ③ コミュニケーションを通じて相談や要望を聞く。他



どうやったら生活支援員になれるの?

書類提出(履歴書) ▶ 面接 ▶ 登録 ▶ 活動開始!

那覇市社会福祉協議会/日常生活自立支援事業専門員 詳しくは金城までお問い合わせ下さい!(直通 098-857-4525)

なは社協 相談窓口のご案内

那覇市障がい者生活支援センター「ゆいゆい」 ☎891-8454

在宅で生活する障がい者が「自分らしく」暮らしていけるように支援をしています。 FAX.857-6052

- ピア(同じ仲間)サポート
- サービス利用計画の作成

ふれあい福祉相談室 ☎857-7780

生活上の心配ごと、悩みごと、どのようなことでも気軽に相談できる一般相談・司法書士相談があります。(秘密は厳守で相談は無料です)

生活福祉資金貸付事業 低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者の属する世帯に対する資金貸付

司法書士専門相談 毎月第2金曜日/午後2時~4時 予約制
弁護士専門相談 奇数月第4金曜日/午後2時~4時 予約制

ボランティア活動・行事用保険 ☎857-7766

ボランティア活動・行事用保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償を補償します。

デイサービスあしびなー ☎080-1739-1355

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、日々、生きがいのもてる暮らしを応援し、ご家族の身体的、精神的な負担を軽減します。

地域福祉権利擁護センター ☎857-4525

日常生活自立支援事業 FAX.857-6052
認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで、自分で判断することが難しい方々の福祉サービスの利用手続きや、医療費・公共料金の支払い等の日常的な金銭管理のお手伝い、書類の預かりサービスを契約に基づいて行っています。

居宅介護支援事業 ☎891-8236

FAX.859-8388
安心して在宅生活が営めるように、家族、医療、介護保険サービス事業所等と連携を図ると共に、社会資源を活用しながら支援を行ないます。

ホームヘルプステーションわかば ☎859-8383

FAX.859-8388
ご自宅に介護専門職が訪問し、身体介護及び生活支援サービスを提供します。

- 訪問介護
- 総合事業
- 障がい福祉サービス

医療保険療養費支給申請ができます

ご自宅や介護施設まで出張施術します

琉球治療院

詳しくはwebを検索! 琉球治療院 検索 お気軽にお問い合わせください 【営業時間 9:00~18:00】 ☎0120-680-006

治療内容 はり、お灸、マッサージ

沖縄本島全域、および宮古島、伊良部島、石垣島、八重山諸島、久米島、伊江島で訪問治療します。

売上を寄付！メンズナース カレンダー

トレーニングが趣味の看護師資格を持つ、ボランティア団体“Mens nurse OKINAWA”がカレンダーを作成・販売し、その収益金を県内の子供達のために寄付するという活動をはじめました!! 沖縄の子供達のために医療の現場からだけでなく、違った角度からも役に立つ事ができないか?との思いから企画したとのこと。代表の諸見里さんは「男性看護師の知名度を上げて将来的に看護師を目指す子ども達が増えて欲しい」と話していました。担当も撮影現場にお邪魔しましたが、鍛え上げられた肉体と優しい笑顔のギャップが素敵でした。どうか沢山売れますように!

団体の活動概要など、詳しくは Instagram から mens_nurse_okinawa を検索してみてくださいね! (担当: 上原かおり)



今月ですよ! なはみまもりフォーラム 2021 part2

今年も FM 那覇よりラジオと動画生配信でお届けします! 今回のテーマは『平時の見守りが万事のタスキ』。日頃の「見守り」が災害時の助け合いの「タスキ」につながります。見守りと災害にはどのようなつながりがあるのか、みんなで楽しく考える時間にしましょう。ラジオ・動画をご視聴の皆様のご意見、ご感想もどしどしお聞かせ下さい! ご参加お待ちしております!

日時 令和3年12月6日(月)12:00~14:00

視聴方法 FM 那覇(78.0MHz)、YouTube・ツイキャス(FM 那覇ページより)



なはみまもりフォーラム
2021 主題歌「祭り」



今こそ集まれ~!!

高齢者を支える生活支援サポーター(ご案内)

今年度も市内の高齢者宅で掃除などのちょっとした家事をお手伝いするボランティア「生活支援サポーター」養成講座を開催します。受講は無料で、対象は18歳以上の市内で活動できる方です。興味がある方は気軽にお問い合わせください。(担当: 高澤)

問合せ先: 857-7766

**日時: 12月10日(金)
10~12時**

会場: 県立美術館 講座室

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、状況に応じて延期及び中止になることがあります。予めご了承ください。



寄附者ご芳名

令和3年10月1日~令和3年10月31日までの
寄附金状況(敬称省略)

398,200円

一般寄付

おきぎんグループ従業員特株会・新城ヒロ子
上原苗子・張本ユリ子・半澤昌子
しゃことんすはりきゅういん・匿名(1名)

香典返し

・伊良波真由美(故夫・進)

おきぎんスマート

・ちばりよーな~ふぁ 12件/11,900円
・な~ふぁゆいまーる 21件/19,200円

令和3年4月1日~令和3年10月31日

寄付金総額

5,211,126円

編集後記

今年を振り返る望年会・・・

昨年から続くコロナ禍の中で、上半期は、就業の鐘と共に、特別貸付に関する電話が鳴り響きました。コロナが始まった昨年3月から11月5日現在までに、那覇市内で約3万9千件、約153億円の生活福祉資金の貸付がありました。新型コロナウイルスの影響を受けて、多くの市民が、失業、休職、就業時間の短縮を余儀なくされ、月単位の収入でぎりぎりの生活をしている層の多さに驚きました。福祉活動は老人福祉センター、地域ふれあいデイサービス等の高齢者の居場所、子ども食堂の活動自粛を余儀なくされました。そのような最中、With コロナとして、学校の休校中、給食の

代わりにボランティアによる弁当づくりで子どもたちの食の確保を試みる有志、那覇市の小学校区まちづくり協議会を始め、社会福祉施設、多くの企業や団体が、食糧支援運動に取り組んだ一年でした。そして一年を締めくくる運動として、民生委員児童委員、自治会活動の住民福祉活動を中心に、誰もが、明るい正月を迎えてほしいという思いで、歳末助け合い募金が始まります。今年の忘年会は、小グループでお互いを労わる「望年会」に心を弾ませれば、楽しい日々を振り返れると思います。

本年も、皆様のあたたかな志に感謝申し上げます。来年もよいお年をお迎えください。(山ちゃん)